

やさかのまかし新聞

2014 新春号
2014年1月 発行

岐阜県議会議員
松岡正人
県政活動報告

岐阜の未来を創る



山崎武司杯 閉会式にて

県議会議員として7年近くの月日が経ち、今年度は教育警察委員会の委員長を仰せつかり、皆様のご指導をいただきながら多忙な日々を過ごさせていただいております。

未来の岐阜を担ってもらう子どもたちのために、岐阜県は「第2次教育ビジョン」を打ち出すところであり、担当委員長として併設型中高一貫教育などいろいろなご提言をさせていただきました。

また、「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」を一過性のイベントに終わらせる事なく、スポーツを通じたまちづくりや健康づくりにつながるような取り組みも積極的にしてまいりました。

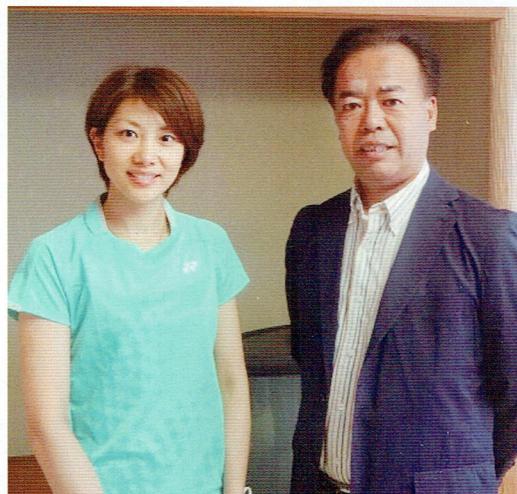
「議員は皆様の代弁者である」という気持ちをしっかりと持ちながら、活力ある、安心安全な岐阜県を目指して今後も頑張ってまいります。

岐阜県 清流の国 スポーツ推進条例

□ <http://www.pref.gifu.lg.jp/gikai/gikai-shokai/seisaku/sport/sportstop.data/finalordinant.pdf>

「輝け はばたけ だれもが主役」の合言葉のもとに開催された「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」の成果を貴重な財産として活用し、スポーツに関する施策を総合的・計画的に推進することによって、明るく健康で心豊かな県民生活の形成と活力ある地域社会を実現するため、議員提案による「岐阜県清流の国スポーツ推進条例」が平成25年第1回県議会定例会で可決され、3月26日に施行されました。

私は平成24年第4回定例会の一般質問でこの条例についての提案を行うとともに、平成25年第5回定例会の一般質問では、スポーツ振興事務を教育委員会から知事部局に移してより一層推進することをご提案させていただきました。



池田町バドミントン教室にて 潮田玲子選手と

毎日の活動 (ブログ抜粋) <http://yaranaakan.jp/blog/>

1月
25日

東京出張

午前中下中屋町のシニアクラブの総会に参加してご挨拶させて頂きました。午後一番で東京に向かって、武藤代議士の事務所と野田聖子総務会長のところへ陳情をさせて頂きました。武藤事務所では文化庁の関係、野田聖子総務会長には名鉄の高架事業など都市建築関係の要望をさせて頂きました。自民党本部の総務会長室に初めて入らせて頂き、岐阜選出の代議士が総務会長であることを改めて実感しました。



自民党本部にて野田聖子総務会長と

5月
22日

パターゴルフ大会



パターゴルフ大会表彰式前の県政報告

例年行っている後援会のパターゴルフ大会と県政報告会を今日と24日の二日間で行います。今日は暑い日でしたが無事一日目を終えることができ、30分近く県政報告もさせていただきました。父の時代の開催当初はこの施設を知っていただくために開催していましたが、整備も行き届いており利用者も年々増加していると思います。当時より参加者の皆さんも腕前を上げておられ、かなりレベルの高い大会になっています。

7月
8日

山川地熱発電所

枕崎から開聞岳を見ながら指宿へ向かい、途中でJR日本の最南端の西大山駅に立ち寄ってから山川地熱発電所を視察しました。昨年は同じ九州で視察した八丁原地熱発電所に比べて規模が3分の1程度でしたが、発電設備や冷却施設などはコンパクトで解り易い施設でした。再生エネルギーの必要性が高まっていますが、コストパフォーマンスを考えるとなかなか厳しいと感じました。しかしながら安全性や環境問題、資源活用などを考えると地熱発電はもう少し研究と推進されるべきだと思います。



山川地熱発電所玄関前にて

7月
30日

委員会 県内視察



岐阜県警察学校にて

教育警察委員会の県内視察2日目で、白鳥中学校と警察学校、岐阜市の少年センターを視察させていただきました。

白鳥小学校では、郡上北高校との中高一貫教育についてお話を聞きましたが、連携型の限界を感じ、併設型に対するお考えを質問しました。警察学校では、新人警察官の研修の様子をいろいろな授業で実際に見せていただき、こうして警察官が育って行くんだと感心しました。少年センターでは、岐阜市の今後の取り組み方針も聞くことができ、県として各市町村に連携と情報交換などのバックアップする必要性を感じました。

9月
23日

バドミントン

今日はバドミントン関係の行事への参加で、予定が詰まりました。午前中は各務原総合体育館で、岐阜県民スポーツ大会のバドミントン競技の開会式に参加しました。午後からは池田町総合体育館でオグシオの潮田玲子選手を招いて行われたバドミントン教室に行きました。国体から一年が経って、バドミントン教室の開催や11月には日本リーグの開催が計画されており、国体の後につながっている成果だと思います。



バドミントン教室でのあいさつ

9月
26日

中日本航空専門学校視察



中日本航空専門学校 シミュレーターを体験

先日の海外視察の関連で、中日本航空専門学校を視察させていただきました。私は何度も訪問しますが、他の4人の議員は初めてで大変に興味をもたれたようでした。帰り道に十六銀行の頭取が変わったという情報が入り銀行時代の友人に確認してビックリ。議会で指定金融機関の議案が上程されているときであり、何があったんだろうっていう感じです。

10月
23日

視察3日目

視察3日目で小学校と秋田県警察本部、国際教養大学を視察しました。秋田市立桜小学校は、生徒数900名程度でキャリア教育がしっかり行われていることと子供達の声が大きかったのが印象的でした。午後から訪問した国際教養大学は、テレビや雑誌で見たことがあり大変興味がありました、イメージ通りの大学でした。秋の深まつたあまり訪れたことのなかった東北の地で、いろいろな視察ができ地元の味覚を楽しむことができました。



桜小学校の授業視察風景

10月
25日

母校での講演



岐阜高校1年生の教室にて

岐阜高校のPSセミナー (Parents To Students Seminar) の講師としてお招きいただき、30分の講演を3クラスでさせていただきました。1年生の生徒に対して「若者の県外流出」という演題でお話させていただき、結構体力が必要でしたが楽しく有意義な時間になりました。生徒には「岐阜県の人口減少について」「岐阜県の森林率」「福祉の定義」「なぜ勉強するのか、働くのか」という問い合わせをしました。また「岐阜県を愛してほしいこと、故郷に誇りを持つこと」「大きな声で話すこと」「たくさん友達を作りて高校生活を楽しみ、岐阜高校を好きになること」をそれぞれの学級でお願いしました。

11月
10日

オレンジリボンたすきリレー

午前中各務原バドミントン協会主催のミックスダブルス大会の開会式に参加して、協会会長として73組という多くの参加をいただいたお礼とバドミントン普及のお願いをしました。午後からはマーサ21で行われた第6回岐阜オレンジリボンたすきリレーのゴールイベントに参加しました。このたすきリレーは「児童虐待」の防止や社会への認識の向上を目的として、岐阜県内3ヶ所からマーサにむけて約300人の方々がたすきリレーをしてくるというイベントです。あいにくの天候でしたが、各コースの最終ランナー達が元気いっぱいゴールし、盛大なゴールイベントが開催されました。



たすきリレーのゴールイベントにて

11月
13日

産学連携協定 締結式



金属団地 組合研修センターにて

岐阜県金属団地協同組合と中部学院大学・短期大学との産学連携に関する協定書の締結式が行われ来賓として参加させていただきました。素晴らしい産学の連携であり、学生のモノづくりに対する意識の向上や岐阜の特色として素晴らしいアイデアが生まれるなど双方ともに良い効果が上がるこことを期待します。締結式のあの大学側と組合側の意見交換では、学生と企業の連携の具体的な提案も出たりして大変に有意義な時間でした。午後からは第129回各務原市都市計画審議会が開催されて参加しました。

11月
30日

各務原キムチまつり

川島PAにある河川環境楽園において第8回キムチ祭りが開催されており、開会式に参加して激励の挨拶をさせていただきました。今年はB1グランプリならぬキム-1グランプリで、出店している店が約40種類のキムチ料理で来場者からの投票によって競うイベントが行われていました。主催者側としては今日と明日の二日間で4万人の来場者を見込んでいるということであり、ぜひとも目標を達成して大成功して欲しいと思います。各務原高校の生徒さんたちもお店の出店や来場者の勧誘など実践学習で参加しており、高校生たちの活躍している姿が目立ちました。



キム-1グランプリ 開会式にて

毎日更新しています。
ぜひともご覧いただき、ご意見をお寄せください!

ホームページ <http://yaranaakan.jp/>
ブログ <http://yaranaakan.jp/blog/>
facebook <https://www.facebook.com/pages/松岡-正人/131987690330451>



「清流の国ぎふ」の未来づくり

□ http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei-unei/kocho-koho/kensei-shiru/kohoshi/index.data/2013.4_4C.pdf

第2ステージに向かう「清流の国ぎふ」づくり

岐阜県は、平成25年度から本格的に「清流の国ぎふ」づくりに取り組んでいます。これは、これまで本県で実施してきた、「全国植樹祭」、「全国豊かな海づくり大会」、「ぎふ清流固体・ぎふ清流大会」を通じて醸成されてきた、地域への誇りや愛情、そこから生まれる「わがまち」への想いを、地域づくり、そして、未来の岐阜県づくりへと発展させていくこうとするもので、地域の特色を活かしたまちづくり、スポーツを通じたまちづくりや健康づくりなどの取組みを進めています。

そのような中で決定した2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催は、スポーツ振興のみならず、交流人口の拡大、経済の活性化をはじめ、「清流の国ぎふ」づくり、未来の岐阜県づくりにとっても大きなチャンスです。また、同年度末には、東海環状自動車道が全線開通し、人やモノの流れもさらに活性化することが期待されます。岐阜県はこのチャンスを最大限に生かすべく、「清流の国ぎふ2020プロジェクト」を進めていきます。

1. 「2020東京オリンピック・パラリンピック」プロジェクト

- ① 飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアの活用(トレーニング合宿の誘致)
- ② 東京オリンピック・パラリンピックに向けた岐阜県選手の競技力強化
- ③ スポーツコミッショナ(国際規模・全国規模の大会などの誘致開催)
- ④ 観光誘客



2. 「2020東海環状自動車道活用」プロジェクト

- ① 企業誘致
- ② 観光誘客
- ③ 全線開通記念行事

3. 「2016全国レクリエーション大会岐阜大会」プロジェクト

- ① 岐阜大会の実施
- ② 関連事業の実施

岐阜県版 成長・雇用戦略

県では、今年度から「成長・雇用戦略」の展開を県政の柱のひとつと位置付け、県内産業の一層の発展と雇用の拡大を図るための施策を展開しており、県にとって振興すべき成長分野として、航空宇宙、医療福祉機器、食料品、医薬品、次世代エネルギーというものを挙げています。なかでも、各務原市を中心とする航空宇宙産業分野では、「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」において、緑地規制の緩和、投資促進税制、利子補給制度など特区のメリットを最大限にいかすとともに、人材育成の強化など更なる成長を促すことで、出荷額の倍増、4,000億円の達成を目指しています。

また、既存産業の成長を促す観点から、県内企業の販路開拓、海外展開を後押しするため、内外の見本市への出展支援、アンテナショップの開設、ネットショップを総合的に支援する拠点の開設などを推進していきます。

加えて、観光分野では、外国人観光客の更なる誘客、北陸新幹線の金沢延伸、東海環状自動車道西回りルートの開通を見据えた首都圏、関西圏など大都市圏でのプロモーションの強化などを進め、観光産業の基幹産業化を進めます。

さらに雇用分野においては、誰もが活躍できる場の創出、安定した雇用の確保といった観点から、若者、女性が就業に有利な知識やスキルの取得をするための支援制度、障がい者雇用に積極的な企業を誘致する新たな制度の創設、今後提供されるハローワークが有する求人情報を活用した職業紹介サービスの拡充を目指しています。

平成25年3月13日 第1回定例議会にて

1. 若者の就職支援について

- ①若者が岐阜県で働くことに夢と希望が持てるような施策についての質問と提案
- ②若者の就業支援を行っている岐阜県人材チャレンジセンターを年代にこだわらない総合人材チャレンジセンターに変えることの影響について

2. キャリア教育の推進について

- ①専門高校や就職希望者の多い普通高校においてのキャリア教育の現状と今後について
- ②キャリア教育推進のための他部局との連携について

3. 鳥獣被害対策について

- ①鳥獣被害対策の短期的なスケジュールと方針について、長期的な施策について
- ②獣肉の利活用についての提案と今後の施策の方針とスケジュールについて

平成25年6月21日 第3回定例議会にて

1. 在宅医療の推進について

- ①在宅医療体制の現状と必要性およびその課題について
- ②地域医療再生臨時特例交付金を活用した在宅医療体制の確立について
- ③医師会、歯科医師会、薬剤師会等、医療関係者との連携について
- ④圏域や市町村ごとの在宅医療体制の構想と確立について

2. 歯科に関する予防の施策について

- ①12歳児のDMFT指数の市町村の格差と歯科予防に関する取り組みの違いについて
- ②学齢期における歯科予防の現状と課題及び今後の推進方法について
- ③成人期における歯科予防の現状と課題及び今後の推進方法について

平成25年10月4日 第4回定例議会にて

1. 県の国際施策について

- ①海外在住者を活用した岐阜県の魅力発信について
- ②ハローギフ・ハローワールドの成果と今後の目標について

平成25年12月12日 第5回定例議会にて

1. 「清流の国ぎふ」づくりにおけるスポーツ振興と健康づくりについて

- ①2020プロジェクトの目標や方針、推進体制等について
(スポーツ振興事務を知事部局に移すことの提案)
- ②生涯スポーツの推進や健康づくりについて



松岡正人事務所

[事務所]

〒504-0908

各務原市那加織田町2-5-1

[TEL] 058-389-6665

[FAX] 058-389-6676

[E-mail] shiawase@yaranaakan.jp